

平成26年第2回玄海町議会定例会会議録

招 集 年 月 日	平成26年6月9日（月曜日）					
招 集 場 所	玄 海 町 議 会 議 場					
開 閉 会 日 時 及 び 宣 告	開 会	平成26年6月9日午前9時00分			議 長	上 田 利 治 君
	散 会	平成26年6月9日午前9時51分			議 長	上 田 利 治 君
応（不応）招議 員及び出席並び に欠席議員	議席 番号	氏 名	出 席 等の別	議席 番号	氏 名	出 席 等の別
	1	井 上 正 旦 君	○	2	山 口 定 君	○
○ 出 席	3	脇 山 奉 文 君	○	4	池 田 道 夫 君	○
× 欠 席	5	脇 山 伸 太 郎 君	○	6	友 田 国 弘 君	○
× 不応招	7	中 山 昭 和 君	○	8	古 舘 義 純 君	○
出 席 12名	9	中 山 敏 夫 君	○	10	岩 下 孝 嗣 君	○
欠 席 0名	11	藤 浦 皓 君	○	12	上 田 利 治 君	○
会議録署名議員	3 番	脇 山 奉 文 君		2 番	山 口 定 君	
地方自治法第 121条第1項に より説明のため 出席した者の職 氏名	町 長	岸 本 英 雄 君		副 町 長	鬼 木 茂 信 君	
	教 育 長	小 柳 勉 君		会 計 管 理 者	池 田 則 子 君	
	管 理 統 括 監	西 立 也 君		政 策 統 括 監	池 田 正 彦 君	
	総 務 課 長	右 寺 直 樹 君		財 政 企 画 課 長	杉 谷 裕 子 君	
	税 務 課 長	青 木 敏 治 君		住 民 福 祉 課 長	松 本 恵 一 君	
	保 健 介 護 課 長	寺 田 美 由 妃 君		産 業 振 興 課 長	山 口 清 二 君	
	ま ち づ くり 課 長	中 山 昇 洋 君		生 活 環 境 課 長	小 山 康 人 君	
	教 育 課 長	井 上 新 吾 君				
職務のために議 場に出席した者 の氏名	事 務 局 長	中 村 大 輔		議 会 事 務 局 係 長	山 口 照 明	

平成26年第2回玄海町議会定例会議事日程（第1号）

平成26年6月9日 午前9時開会

- 日程1 会議録署名議員の指名について
- 日程2 会期の決定について
- 日程3 議長の諸報告
- 日程4 町長の行政報告
- 日程5 議案第27号 専決処分の承認を求めることについて（町税条例）
- 議案第28号 専決処分の承認を求めることについて（国民健康保険税条例）
- 議案第29号 玄海町いじめ問題対策連絡協議会条例の制定について
- 議案第30号 玄海町基金設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第31号 玄海町立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第32号 玄海町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第33号 佐賀県市町総合事務組合規約の変更に係る協議について
- 議案第34号 玄海町防災行政無線整備工事請負契約について
- 議案第35号 玄海町特別養護老人ホーム「玄海園」放射線防護対策改修工事変更請負契約について
- 議案第36号 平成26年度玄海町一般会計補正予算（第1号）
- 議案第37号 平成26年度玄海町水道事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程6 請願第1号 定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための2015年度政府予算に係る意見書採択についての請願書

午前9時 開会

○議長（上田利治君）

おはようございます。ただいまの出席議員は12名であります。定足数に達しておりますので、これより平成26年第2回玄海町議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

ここで、右寺総務課長より発言の申し出がっておりますので、許可いたします。右寺総務課長。

○総務課長（右寺直樹君）

皆さんおはようございます。議事日程に先立ちまして、大変恐縮でございますが、県政功労者表彰の伝達を行いたいと思います。

藤浦皓議員の玄海町議会議員として御尽力された功績をたたえ、佐賀県知事より表彰状の贈呈がありましたので、ここに御披露申し上げ、伝達をとり行いたいと存じます。

町長より伝達をしていただきますので、藤浦皓議員には演壇のほうまでお願いいたします。

○町長（岸本英雄君）

表 彰 状

玄海町 藤 浦 皓 殿

あなたは多年にわたり玄海町議会議員として地方自治の振興に尽力し、県勢の発展に寄与されました。

その功績は誠に顕著であります。

よって、ここに表彰します。

平成26年5月9日

佐賀県知事 古 川 康

代読。

〔拍 手〕

○総務課長（右寺直樹君）

以上で伝達を終わらせていただきます。

○議長（上田利治君）

本定例会に執行部から議案が送付されておりますので、職員に朗読させます。

○議会事務局長（中村大輔君）

〔朗読省略〕

○議長（上田利治君）

本日の議事日程につきましては、あらかじめお手元に配付しております議事日程表によっ

て御了承方お願いいたします。

日程 1 会議録署名議員の指名について

○議長（上田利治君）

日程 1. 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第108条の規定により、3番脇山奉文君、2番山口定君を指名いたします。

日程 2 会期の決定について

○議長（上田利治君）

日程 2. 会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、本日6月9日から17日までの9日間とし、本会議を9日、12日及び17日の3日間、予算特別委員会を13日及び16日の2日間、休会を10日、11日、14日及び15日の4日間といたしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田利治君）

御異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は、本日6月9日から17日までの9日間とすることに決定いたしました。

日程 3 議長の諸報告

○議長（上田利治君）

日程 3. 議長の諸報告を行います。

地方自治法第235条の2第3項の規定による監査委員からの例月現金出納検査の報告と、本年3月から5月までの玄海原子力発電所の運転状況等の報告につきましては、お手元に配付しております書類により御了承方お願いいたします。

5月2日に平成26年度第49回西九州自動車道建設促進期成会定期総会が開催され、岸本町長と出席いたしました。

総会の付議案件として、平成25年度事業報告及び歳入歳出決算報告、役員改選、平成26年度事業計画（案）及び歳入歳出予算（案）が提案され、原案どおり決定されました。

次に、5月8日に佐賀県町村議会議長会の議長会議が開催され、出席いたしました。

協議事項として、まず本年2月より欠員となっていた副会長と監事の選任が行われ、副会長に有田町の松尾議長、監事に白石町の白武議長ということに決定いたしました。

続いて、公益財団法人佐賀県市町村振興協会役員を選任が行われ、理事に大町町の原田議長、評議員に江北町の武富議長ということに決定いたしました。

次に、佐賀県市町村総合事務組合議員選任が行われ、江北町の武富議長に決定いたしました。また、10月26日から10月30日までの行程で行う議長会の行政視察について協議を行ったところであります。

次に、5月12日に平成26年度第45回国道204号線の整備促進期成会定期総会が開催され、岸本町長と出席いたしました。

総会の付議案件として、平成25年度事業報告及び歳入歳出決算報告並びに平成26年度事業計画（案）及び歳入歳出予算（案）が審議され、原案どおり決定されたところでございます。

また、同日に平成26年度第31回国道203号佐賀・唐津幹線道路整備促進期成会定期総会が開催されましたので、岸本町長と出席いたしました。

総会の付議案件として、平成25年度事業報告及び歳入歳出決算報告並びに平成26年度事業計画（案）及び歳入歳出予算（案）が審議され、原案どおり決定されたところでございます。

次に、5月19日に第9回全国原子力発電所立地議会サミット第2回実行委員会が敦賀市で開催され、出席いたしました。

会議では、第9回全国原子力発電所立地議会サミット開催要領を決定し、開催期日は11月18日と19日の2日間で、会場は品川プリンスホテル、また、本町議会は「原子力発電所の安全対策と防災計画」をテーマとする第2分科会を運営することに決定いたしました。

次に、5月22日に全国原子力発電所所在市町村協議会平成26年度総会が東京で開催され、岸本町長と出席いたしました。

詳細につきましては、後ほど町長から報告があると思いますので、省略いたします。

次に、5月27日から28日までの2日間にわたり、第39回町村議会議長・副議長研修会が東京で開催され、古舘副議長と出席いたしました。

研修会は、蓬清二会長の開講の挨拶で始まり、「住民と歩む地方議会」と題して山梨学院大学法学部教授の江藤俊昭氏より基調講演が行われ、その後に「これからの町村議会のあり方」をテーマにシンポジウムが開催され、コーディネーターには山梨学院大学法学部教授の江藤俊昭氏がなられ、パネリストには北海道大空町議会議長の近藤哲雄氏、神奈川県大磯町議会議長、奥津勝子氏、長野県南箕輪村議会議長、原悟郎氏、熊本県御船町議会議長、岩田重成氏の4名により活発な意見が交換されました。

2日目は、「地域づくりを考える」と題して民俗研究家の結城登美雄氏に、「日本の政治経済の現状と今後の行方」と題してジャーナリストの後藤謙次氏より、それぞれ講演がなされたところでございます。

次に、6月5日に唐津赤十字病院運営協議会が開催され、岸本町長と出席いたしました。

会議では、平成25年度業務報告及び平成25年度医療施設特別会計歳入歳出決算報告について審議され、全て原案どおり決定されました。

以上をもちまして、議長の諸報告を終わります。

日程4 町長の行政報告

○議長（上田利治君）

日程4. 町長の行政報告を求めます。岸本町長。

○町長（岸本英雄君）

おはようございます。本日は、平成26年第2回玄海町議会定例会を招集しましたところ、議員の皆様には大変御多忙の中に御出席をいただきまして、まことにありがとうございます。

それでは、3月定例会以降、今日までの主なものについて行政報告を申し上げます。

まず、4月4日に佐賀県町村会の町長例会が開催をされ、出席をいたしました。

会議では、身近な移動手段の確保に関する今後の取り組みの展望について説明がございました。これは、佐賀県民が行きたいところに行きやすくする持続可能な移動手段を県内全域に整備することで、通院や買い物だけではなく、趣味や交遊などの外出機会をふやし、誰でも生きがいを持って健康に暮らしていくことで地域が元気になる、そういった事業でございます。平成26年度早々に全県組織が立ち上がるとの説明でございました。

次に、4月10日に唐津市でJAからつ上場果樹部会通常総会が開催をされ、出席をいたしました。

総会では、平成25年度事業報告並びに決算報告、平成26年度事業計画（案）、予算（案）及び役員改選など4議案が審議され、全て原案どおり承認されたところでございます。

また、議事終了後には、独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構果樹研究所より、「みかん安定着花による高品質生産技術について」と題し、施設管理技術などに関する講演会が開催をされました。

次に、4月15日、16日の東京国際フォーラムにおいて日本原子力産業協会の第47回原産年次大会が開催をされ、出席をいたしました。

開会セッションでは、福島第一原子力発電所の現状について、東京電力株式会社、廣瀬代表執行役社長より、使用済み燃料の取り出し状況等について説明を受けました。

また、「原子力への信頼回復」をテーマにしたセッションでは、国内外の専門家をパネリストに迎え、信頼回復に向けた産業界の決意、国民を含む関係者が関与する仕組みや科学者の責任や役割などについて、海外の視点を取り入れた議論や意見交換がなされました。

さらに、16日には、年次大会参加後、資源エネルギー庁において、平成26年4月に閣議決定された新しいエネルギー基本計画概要について、電力・ガス事業部原子力発電立地対策・広報室、山田室長より説明を受けました。玄海町原子力対策特別委員会の場で、国によるエネルギー基本計画の説明要請を行ったところでございます。

次に、4月21日に佐賀市でジェトロ佐賀貿易情報センター開所式が開催をされ、出席をいたしました。

日本貿易振興機構、通称ジェトロは、経済産業省所管の独立行政法人であり、貿易、投資促進を通じ、日本企業の海外展開支援、外国企業の日本への誘致の支援と研究を行う機関であります。佐賀県企業の海外展開に関しては、これまで福岡ジェトロがその役割を担ってまいりましたが、佐賀県における積極的な海外展開の取り組みを受けて、39カ所目の国内事務所として新設の運びとなっております。

ジェトロの今年度の主要活動の一つとして、フランス・コスメティックバレーと唐津・玄海のJCC、ジャパン・コスメティックセンターの地域間交流の支援が採択されております。ジェトロ佐賀は、ジェトロ・パリ事務所と連携をし、フランス地域との産業交流のための調査に協力するなど、具体的ビジネスへと発展するよう支援を行うとのことでした。JCCとフランスの化粧品分野でのコラボレーションの進展に期待をいたしておるところでございます。

次に、4月24日、東京において全国原子力発電所所在市町村協議会役員会が開催され、出席をいたしました。

役員会では、事務局より5月22日に開催される同協議会総会の第1号議案から第3号議案について事前説明がなされました。また、今年度は2年に1回の役員改選に当たり、各ブロックごとの役員選出について協議を行いました。

次に、5月2日に西九州自動車道建設促進期成会が伊万里市で開催をされ、上田議長とともに出席をいたしました。

総会では、平成25年度事業報告及び決算報告、役員改選、平成26年度事業計画（案）及び予算（案）、以上5件の議案について審議が行われ、全て原案どおり承認されたところがございます。また、平成26年度の提案活動についての協議がなされ、特に、1つ、目標年度内における確実な道路整備による供用開始、2つ、事業中区間の整備促進、3つ、新規事業化された松浦佐々道路の整備促進などについて、それぞれ整備促進に関する提案書として強く提案を行っていくという案が採択されました。

次に、5月8日に唐津市でJ Aからつ青年部通常総会が開催をされ、出席をいたしました。

総会では、平成25年度事業報告並びに決算報告、平成26年度事業計画（案）並びに予算（案）など3議案が審議され、全て原案どおり承認されたところがございます。また、T P P交渉に関する特別決議についての協議がなされ、特に、米、麦、牛肉、豚肉、乳製品などの農林水産物の重要品目を引き続き再生産可能とするよう除外、または再協議の対象とする。10年を超える期間をかけた段階的な関税撤廃も認めないこと等として、国会決議の実現を求める。それから、国民生活に直結する交渉内容についての情報開示を求める。以上について強く取り組んでいくという案が採択をされました。

次に、5月12日に国道204号線の整備促進期成会及び国道203号佐賀・唐津幹線道路整備促進期成会の定期総会が唐津市役所で開催され、上田議長とともに出席をいたしました。

総会では、まず204号期成会、203号期成会それぞれについて、平成25年度事業報告及び決算報告、平成26年度事業計画（案）及び予算（案）、計4件ずつの議案について審議が行われ、全て原案どおり承認されたところがございます。また、平成26年度の提案活動についての協議がなされ、国道204号につきましては、特に、1つ、国道204号バイパス伊万里市瀬戸ー黒川間における都市計画変更の早急な決定並びに早期事業着手、2つ、玄海町今村地区の歩道設置の促進、3つ、唐房入口ー鳩川間の整備促進などについて、また、国道203号につきましては、佐賀唐津道路の全線供用開始に向け早期整備を図ることを念頭に、特に、1つ、多久佐賀道路——これは多久ー三日月間のことであります——の整備促進、2つ、唐津ー相知間及び三日月ー佐賀間の調査促進などについて、それぞれ整備促進に関する提案書として強く提案を行っていくという案が採択されました。

次に、5月13日に佐賀県唐津総合庁舎で唐津・東松浦農業改良委員会が開催をされ、古館農業委員会会長とともに出席をいたしました。

会議では、平成25年度事業実績報告並びに決算、平成26年度事業計画（案）並びに予算（案）など5議案が審議され、全て原案どおり承認されたところでございます。

次に、5月16日に唐津市で唐津地区保護司会総会が開催をされ、出席をいたしました。

総会では、平成25年度事業報告並びに決算報告、平成26年度事業計画（案）、予算（案）及び役員改選が審議され、全て原案どおり承認されたところでございます。また、保護司信条として、私たち保護司は、社会奉仕の精神をもって、1つ、公平と誠実を旨とし、過ちに陥った人たちの更生に尽くします。1つ、明るい社会を築くため、全ての人々と手を携え、犯罪や非行の予防に努めます。1つ、常に研さんに励み、人格識見の向上に努めます。以上を宣言して閉会されました。

次に、5月17日に唐津市で唐津地区PTA連合会定期総会が開催をされ、出席をいたしました。

総会では、平成25年度会務報告並びに決算報告、平成26年度各種役員選出、平成26年度会務計画（案）並びに予算（案）が審議をされ、全て原案どおり承認されたところでございます。また、東日本大震災から3年がたち、将来を担う子供たちが夢と希望に満ちあふれ、この佐賀の地から我が国の復興の一端を担えるようなたくましい人材を育成するために、PTAとして何ができるのかを追求し、行動に結びつける必要があるとの総意が示されました。

次に、5月19日に佐賀市で佐賀県漁業信用基金協会理事会が開催をされ、出席をいたしました。

会議では、平成25年度事業報告並びに決算、平成26年度事業計画（案）など6議案が審議され、全て原案どおり承認されたところでございます。

次に、5月21日に東京で全国原子力発電所所在市町村協議会の役員会が開催をされ、また翌22日には同協議会の総会が開催され、出席をいたしました。

役員会では、総会に提出する決算、予算等の最終説明が行われました。

翌日の総会には上田議長とともに出席をし、第1部の議案審議では、平成25年度事業報告及び収支決算報告並びに平成26年度事業計画（案）及び予算（案）について原案どおり承認されたところでございます。

また、役員改選について、役員選考委員会にて新たな役員が選任をされ、平成26年度の全原協副会長として私が選任されたことを御報告申し上げます。

第2部では、文部科学省、経済産業省、復興庁、原子力規制委員会に対し、1つ、国は、福島第一原子力発電所事故からの本格的な復旧・復興に向けて全力を尽くすこと。1つ、原子力規制委員会は、遅滞なく全国の原子力発電所及び関連施設の規制基準への適合性審査を行うとともに、規制の立場からの声に誠実に対応すること。1つ、国は、エネルギー基本計画にのっとり原子力発電の利用に着実に取り組むとともに、核燃料サイクル政策の進展や高レベル放射性物質の処理処分等のバックエンドに関する課題の克服に全力で努めること。1つ、国は、立地地域が誇りと活力を取り戻せるよう、地域の意向に沿った大胆な支援を行うこと。以上を要請したところでございます。

次に、5月25日に唐津市で唐津・玄海母子寡婦福祉連合会総会が開催をされ、出席をいたしました。

総会に先立って、武雄市レクリエーション協会の森恵美会長から、「輝いて生きるために」と題し、ストレス時代における余暇の過ごし方についての講演会が開催をされました。

総会では、平成25年度事業報告並びに決算報告、平成26年度事業計画（案）並びに予算（案）が審議され、原案どおり承認されたところでございます。

次に、5月26日に玄海町町民会館で唐津上場商工会通常総会が開催をされ、出席をいたしました。

総会では、平成25年度事業報告並びに決算及び貸借対照表、財産目録、特別会計承認、定款の一部改正、平成26年度事業計画（案）並びに予算（案）、借入金最高限度額承認、以上4議案が審議され、全て原案どおり承認されたところでございます。

また、商工会は、本来の使命である地場企業の繁栄に貢献することに全精力を傾注することによって、地域経済の循環サイクルを活性化し、地域社会全体の振興に寄与することが商工業者のみならず、地域社会からもますます求められていることから、経営支援の専門家として、商売人が元気なまちづくりを常に考えた事業展開を行っていくとの方針が示されました。

最後に、6月5日に唐津市で唐津赤十字病院運営協議会が開催され、上田議長とともに出席をいたしました。

協議会では、平成25年度業務報告及び医療施設特別会計決算が審議され、原案どおり承認されたところでございます。

以上で行政報告を終わります。

- 日程 5 議案第27号 専決処分の承認を求めることについて（町税条例）
- 議案第28号 専決処分の承認を求めることについて（国民健康保険税条例）
- 議案第29号 玄海町いじめ問題対策連絡協議会条例の制定について
- 議案第30号 玄海町基金設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第31号 玄海町立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第32号 玄海町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第33号 佐賀県市町総合事務組合理約の変更に係る協議について
- 議案第34号 玄海町防災行政無線整備工事請負契約について
- 議案第35号 玄海町特別養護老人ホーム「玄海園」放射線防護対策改修工事変更請負契約について
- 議案第36号 平成26年度玄海町一般会計補正予算（第1号）
- 議案第37号 平成26年度玄海町水道事業特別会計補正予算（第1号）

○議長（上田利治君）

日程 5. 議案第27号 専決処分の承認を求めることについてから議案第37号 平成26年度玄海町水道事業特別会計補正予算（第1号）までの以上11件を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。岸本町長。

○町長（岸本英雄君）

それでは、提案しております議案について、提案理由の説明を申し上げます。

専決処分の承認が2件、新規条例の制定が1件、条例の一部改正が3件、総合事務組合理約の変更についての協議が1件、契約案件が2件、平成26年度会計の補正予算が2件、合わせて11件でございます。

議案番号順に申し上げていきたいと思っております。

まず、議案第27号 専決処分の承認を求めることにつきまして御説明を申し上げます。

地方自治法第179条第1項の規定により、別紙のとおり専決処分をさせていただいておりますので、同条第3項の規定によりこれを報告し、御承認を求めます。

専決処分の内容でございますが、玄海町税条例の一部を改正する条例でございます。

専決理由といたしましては、地方税法の一部を改正する法律が平成26年3月31日に公布され、平成26年4月1日から施行されることになりましたが、条例の施行日までに緊急を要するため、議会を招集する時間的余裕がないと認めまして、専決処分をさせていただいたところでございます。

次に、議案第28号 専決処分の承認を求めることにつきまして御説明を申し上げます。

先ほどの議案と同様に、地方自治法第179条第1項の規定により、別紙のとおり専決処分をさせていただいておりますので、同条第3項の規定によりこれを報告し、承認を求めるものでございます。

専決処分の内容でございますが、玄海町国民健康保険税条例の一部を改正する条例でございます。

専決理由といたしましては、地方税法の一部を改正する法律が平成26年3月31日に公布され、平成26年4月1日から施行されることになりましたが、条例の施行日までに緊急を要するため、議会を招集する時間的余裕がないと認めまして、専決処分をさせていただいたところでございます。

次に、議案第29号 玄海町いじめ問題対策連絡協議会条例の制定につきましては、いじめ防止対策推進法第14条1項の規定に基づいて、いじめの防止、いじめの早期発見及びいじめへの対応に係る機関の連携を図ることを目的として設置する玄海町いじめ問題対策連絡協議会に関し、必要な事項を定めることを目的として、新規条例を制定しようとするものでございます。

次に、議案第30号 玄海町基金設置条例の一部を改正する条例の制定につきましては、それぞれの基金への積み立て、取り崩し及び運用収益の繰り入れに伴い、それぞれの基金の額を改めようとするものでございます。また、佐賀県核燃料サイクル補助金で行う事業を基金事業として実施するため、玄海町核燃料サイクル補助金を追加しようとするものでございます。

次に、議案第31号 玄海町立学校設置条例の一部を改正する条例の制定につきましては、平成27年4月1日に有徳小学校及び値賀小学校並びに有浦中学校及び値賀中学校を統合し、新たに小中一貫校を開校することに伴いまして、学校の名称及び位置等を変更しようとするものでございます。

開校を予定しています小中一貫校の通称は玄海みらい学園、校名は玄海小学校・玄海中学校、位置は玄海町大字新田1809番地6、以上を予定いたしております。

次に、議案第32号 玄海町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定につきましては、消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部を改正する政令が平成26年3月7日に公布、同年4月1日から施行され、非常勤消防団員の処遇改善を図るため、消防団員退職報償金支払い額が増額されたことに伴いまして、本条例も所要の改正をしようとするものでございます。

次に、議案第33号 佐賀県市町総合事務組合同規約の変更に係る協議につきましては、地方自治法第286条第1項の規定により、平成26年8月1日から新たに伊万里・有田消防組合を佐賀県市町総合事務組合に加入させ、議会の議員その他非常勤の地方公務員に係る公務災害補償に関する事務に参加させるため、同組合同規約の変更協議について、地方自治法第290条の規定により議会の議決を求めるものでございます。

次に、議案第34号 玄海町防災行政無線整備工事請負契約につきましては、平成26年5月28日に条件つき一般競争入札に付した防災行政無線整備工事について請負契約を締結したいので、地方自治法第96条第1項第5号の規定及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定によりまして、議会の議決を求めるものでございます。

契約の目的としましては、平成26年度電源立地地域対策交付金事業、防災行政無線整備工事でございます。

契約の方法は、総合評価簡易型条件つき一般競争入札による契約でございます。

契約金額は401,760千円でございます。

契約の相手方は、唐津市千々賀1番1号、株式会社九電工唐津営業所所長、岩久博之氏でございます。

支出科目は、一般会計9款消防費、1項消防費でございます。

なお、工期につきましては、着工が契約締結の日から、成工は平成27年3月19日までとしております。

また、この工事の入札参加業者につきましては、公募に対して次のとおり計6社の入札参加申請がありました。会社名としましては、日本コムシス株式会社九州支店、それから2つ目はパナソニックシステムネットワークス株式会社システムソリューションズジャパンカンパニー九州社、3つ目は株式会社九電工唐津営業所、4つ目が株式会社日立国際電気九州支

社、5つ目が株式会社東芝九州支社、6つ目が株式会社富士通ゼネラル九州情報通信ネットワーク営業部の計6社でございました。今回は総合評価による入札であり、最高成績は295,698点でございました。

なお、予定価格に対する落札率は90.55%でございます。

次に、議案第35号 玄海町特別養護老人ホーム「玄海園」放射線防護対策改修工事変更請負契約につきましては、平成26年1月31日に請負契約を締結した玄海町特別養護老人ホーム「玄海園」放射線防護対策改修工事について、請負額に係る変更契約を締結したいので、地方自治法第96条第1項第5号の規定により議会の議決を求めるものでございます。

変更前の契約金額が237,090千円でしたものを243,864千円と6,774千円の増額といたしております。

変更理由としましては、本工事におけるフィルターユニット及び非常用自家発電設備につきまして、平成25年度内の納品が困難という理由により、平成26年8月1日までに工期を延長したことによりまして、消費税率及び地方消費税率の適用が5%から8%に変更となるため、この増額分の変更をお願いするものでございます。

次に、補正予算でございますが、議案第36号 平成26年度玄海町一般会計補正予算（第1号）は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ766,296千円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を10,841,296千円とするものでございます。

歳入補正予算の主なものといたしましては、1款町税、2項固定資産税の現年課税分13,700千円の増額。これは、償却資産に係る総務大臣配分の課税標準となるべき価格の決定がなされたことに伴いまして、固定資産税の課税額が確定したことによるものでございます。

次に、13款国庫支出金、2項国庫補助金の臨時福祉給付金給付事業費補助金21,000千円の増額、同じく子育て世帯臨時特例給付金給付事業費補助金7,000千円の増額。これは、社会保障と税の一体改革によって消費税の引き上げによる反動減を緩和して、景気の下振れリスクに対応するとともに、持続的な経済成長につなげるための一環として支給される臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金の財源として、国から交付されるものでございます。

次に、14款県支出金、2項県補助金、核燃料サイクル補助金601,000千円の増額は、玄海原子力発電所3号機のプルサーマル導入に伴い玄海町へ交付される30億円のうち、西九州自動車道北波多インターへのアクセス道路整備事業の財源とするものでございます。

同じく2項県補助金、核燃料税交付金20,000千円は、佐賀県核燃料税の見直しに伴い、原子力発電所が運転停止中でも出力割分75,000千円が交付されることとなっており、当初予算に55,000千円計上いたしておりました。その差額を、今回、増額補正するものでございます。

次に、17款繰入金、2項基金繰入金の財政調整基金繰入金36,798千円、公共施設整備基金繰入金34,000千円の増額。これは今回の補正財源の調整によりまして増額をし、財源を補正するものでございます。

歳出補正予算の主なものといたしましては、2款総務費、1項総務管理費、8目原子力行政費の核燃料サイクル補助金基金積立金610,000千円の増額。これは、先ほど歳入の説明で申し上げさせていただきましたが、佐賀県核燃料サイクル補助金で行う西九州自動車道北波多インターへのアクセス道路整備事業を基金事業として実施するため、基金に積み立てるものでございます。

次に、2款総務費、1項総務管理費、14目情報管理費のシステム改修業務委託料34,020千円の増額。これは、社会保障・税番号制度に対応するための支援業務を委託するための費用でございます。

次に、3款民生費、1項社会福祉費、1目社会福祉総務費の臨時福祉給付金21,000千円、3款民生費、2項児童福祉費、1目児童福祉総務費の子育て世帯臨時特例給付金7,000千円の増額は、先ほど歳入の説明でも申し上げさせていただきましたが、社会保障と税の一体改革による消費税の引き上げによる反動減を緩和して、景気の下振れリスクに対応するとともに、持続的な経済成長につなげるための一環として給付金を支給するものでございます。

次に、6款農林水産業費、1項農業費、3目農業振興費のさが園芸農業者育成対策事業費補助金17,774千円の増額は、収益性の向上、生産コストの低減、園芸産地の拡大を目的とし、農業者が組織する団体等に対して、省資源型農業、園芸生産の取り組みに必要な機械、施設等の整備を推進するための補助金でございます。また、施設園芸省エネ設備リース導入支援事業費補助金56,656千円の増額は、省エネ機械機器をリース事業により導入することで燃料使用量の低減を図り、農家の収益向上を図るため、農業者が組織する団体等に対し、国が2分の1、町が5分の1を補助するものでございます。

なお、皆様のお手元に2枚物の資料を配付させていただいております。

まず、平成25年度一般会計繰越明許費でございますが、障害者支援施設建設補助金、子ど

も・子育て支援事業計画策定事業、電源立地地域対策交付金事業、核燃料サイクル交付金事業、公共土木施設災害復旧事業の5事業につきましては、平成26年度に繰り越しておりますので、地方自治法施行令第146条第2項の規定により御報告申し上げます。

また、平成25年度一般会計事故繰越につきましては、放射線防護対策事業を平成26年度に繰り越しておりますので、地方自治法施行令第150条第3項の規定により御報告を申し上げます。

最後に、議案第37号 平成26年度玄海町水道事業特別会計補正予算（第1号）は、資本的収入支出にそれぞれ4,868千円を追加し、補正後の資本的収入を21,397千円、資本的支出を92,861千円とするものでございます。

今回の補正予算は、県道肥前呼子線改良工事に伴う送配水管布設がえ工事及び県道加倉仮屋港線改良工事に伴う配水管布設がえ工事4,868千円の増額を行うものでございます。

以上、今定例会に提出しております各議案について提案理由の説明を申し上げます。どうか御審議の上、原案どおりの御決定をいただきますようお願い申し上げます。

○議長（上田利治君）

ここでお諮りいたします。本件につきましては、予算特別委員会に付託して審議したいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田利治君）

御異議なしと認めます。よって、議案第27号 専決処分の承認を求めることについてから議案第37号 平成26年度玄海町水道事業特別会計補正予算（第1号）までの以上11件につきましては、予算特別委員会に付託して審議することに決定いたしました。

日程6 請願第1号 定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための2015年度政府予算に係る意見書採択についての請願書

○議長（上田利治君）

日程6. 請願第1号 定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための2015年度政府予算に係る意見書採択についての請願書を議題といたします。

請願の内容につきましては、お手元に配付しております請願文書表により御了承方お願いいたします。

本件につきましては、会議規則第85条の規定により、所管の文教厚生常任委員会に付託しますので、御了承方お願いをいたします。

以上をもって本日の議事日程は全部終了いたしました。よって、本日の会議はこれにて散会いたします。

午前9時51分 散会